

読書でビジネス力をアップする(第75回)

ダイキンをグローバル企業に育てた人物のリーダー論

2021.08.05



人を知り、心を動かす
井上礼之著、プレジデント社

リーダーシップの本です。真のリーダーになるために何を考え、何をすべきかが分かります。また、リーダーとして悩んだり、つまづいたりしたときに役立つアドバイスが詰まっています。

著者は、あのダイキン工業を空調機器の世界最大手に飛躍させた方です。事業を150カ国以上に展開し、約8万人を率いる会社のリーダーが経験を基に語ります。

もちろん、率いる組織の規模が違い過ぎるかも知れません。そのため、そのまま仕事に生かせない人も多いと思います。それでも、読めば自分流に適用できるところがいろいろとあると思います。著者は、メンバーに関心を持ち、深く知ることを重視しています。これはマネジャーの心得にも通じます。これができなければ、リーダーの役割も果たせないというのが著者の信条ということです。

形式は、リーダーシップに関する読者の問いを紹介し、著者が答えていくという形で進みます。

例えば「リーダーはどんな言葉をかけるべきか」「価値観が異なる人材を生かすには」という問いです。

これらの質問がテーマごとに分類されています。リーダーの心構えに始まり、叱り方・褒め方などコミュニケーション、チーム作り、成果の出し方、最後にリーダーの資質を説いて締めくくります。もちろん、ダイバーシティ、AI(人工知能)など、昨今の時代背景も想定しています。これからの時代にリーダーとして活躍するために必要な心構えや方法が分かるはずですよ。

というわけで、規模や業種を問わずあらゆる組織のリーダー必読です。また、間もなくリーダーになる人、いずれリーダーになりたい人など、リーダー予備軍にもオススメです。

リーダー像の変わらない部分にクローズアップ… 続きを読む